



未来に伸びゆく那覇っ子

～ともに歩こう～

令和6年 10月 10日発行

校長 新川 美紀

今月初めの「垂直避難訓練」(児童)と「第1回PTA主催防災講座」(保護者)の様子をお知らせします。保護者の皆様にはお仕事の関係で、参加できなかった方もいらっしゃいましたので、今後も継続して実施する予定ですし、その内容をダイジェストにはなりますが、子供たちの様子も含めてお知らせします。

どちらも10/3(木)の午後6校時に、同時進行で行いました。

垂直避難訓練

《設定及び内容》…地震・津波避難訓練

- *校長不在時に避難情報が入り、安全確保のため屋上へ一時避難をする。(避難経路確認)
- *外部にいる校長と連絡・報告しながら、校内職員と児童が協力して屋上へ避難・待機する。



今回は屋上で15分ほど待機しました。子供たちは初めての屋上避難でしたがとても落ち着いて真剣に取り組めました



シェイクアウト訓練

屋上避難する前に教室で行いました。地震が起きた時、まず

「低い姿勢で」「頭を守り」「動かない」

を身につける訓練です。家庭でもできる訓練なので日頃から行うといいですね。



*避難警報解除後の引き渡し訓練



※第2回防災講座は12月11日(水)です。

《保護者の皆様にも再度お願い》

連絡が事前でない家庭の子は最後まで待つため、自分で帰りがりました。しかし、実際の中では安全確認ができないと帰ることが出来ません。訓練の時は連絡の練習も兼ねて、来校出来ない時は必ず事前に連絡をお願いします。また、学童等への連絡は利用している保護者で個別に行ってください。

第1回PTA主催防災講座



*地域連携室で開催(100名以上の保護者参加)

①はじめに

PTA会長から防災講座開催の経緯や今後の取組と、社会福祉協議会提供「災害備蓄用パン」の説明がありました。子供の訓練は校長不在設定のため、私は地域連携室から校舎内の職員と連絡・指示を出しながら…「那覇市安全・防災マップ2024」配布を周知しました。

②「那覇市ハザードマップ」の紹介と活用方法

那覇市防災危機管理課 源河さんの話では…

- *防災マップの色が付いている所は昔、海で津波浸水が想定される場所。
- *マップを活用して逃げる際の安全なルートを家庭で決め、それを通学路にすると、逃げる道と同じで毎日が練習になる。(那覇市HPの防災ページ参照)
- *休みの日の避難経路を決めておくことが大切。いざという時に親も連絡せずに行き先(避難先)がわかる。



那覇市防災危機管理課 源河さん

③「もしもカード」「なは防災キャンプ」について

若狭公民館 崎枝さんの話…

- *右のカードに家族の災害時の避難場所を記入するとよい。
- *右のカードに記入して持ち歩くと話が出来ない状況でも家族にすぐ連絡できる。



若狭公民館 崎枝さん

- *持病等を書いておくことで迅速に対応してもらえる。
- *若狭公民館の活動で「防災キャンプ」があり、那覇小でも2月に行う予定である。決まったら参加してほしい。

あなたのこと

生まれた日	年 月 日
血液型	職業
住所	アレルギー・食事制限
Language 話せる言語	
わたしにできること	
おうちの電話	
学校・職場	
もしものときの連絡先	
なまえ	
家族の集合場所	
その他たいせつなこと	げんきのみなもと

もしもカード